

6. 口演発表について（一般演題）

発表時間 6分 + 質疑応答 3分の合計 1演題 9分です。

発表開始時刻の10分前までに、会場内左手前方の次演者席にご着席ください。

1) 発表に関する注意

発表はすべてパワーポイント等によるPCプレゼンテーションとなります。

講演会場にはWindows版パワーポイント2010~2016がインストールされたパソコンを準備しております。発表データはUSBメモリー等にコピーのうえ、発表されるセッションの開始30分前までに5階ホワイエのPC受付にて試写を行ってください。データはPC受付のパソコンにコピーし、講演会場のパソコンへ転送します。本学術集会終了後は消去いたします。

データが入ったメディアは最新定義ファイルに更新されたセキュリティソフトで事前にチェックをお願いいたします。

パソコン持込の場合も同様に出力の確認をPC受付で行ってください。

※ Macをご使用の方はパソコン本体持込を推奨いたします。Mac版パワーポイントデータをWindows版パワーポイントで開くことも可能ですが、スクリーン投影時の表示が異なる場合があります。

〈データ持ち込みの場合〉

1. 講演会場のパソコン並びにプロジェクター出力は全て標準4:3のXGA(1024 × 768)に統一してありますので、作成データのデザインも同サイズに合わせてからレイアウトを確認してください。ワイド16:9で作成されますとスクリーンへの表示は小さくなります。Windows版パワーポイント2010以降のバージョンの作成を推奨いたします。
2. 使用フォントは文字化けを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、メイリオ

英語：Century、Century Gothic、Arial、Times New Roman、Symbol

これら以外のフォントを使用されますと、正常に表示されない可能性がございます。

3. 動画を使用される場合、同データはWindows7及びWindows Media Player11以降の初期状態に含まれるコーデックで再生できるものを作成ください。(形式はWMV又はMP4を推奨いたします) PowerPoint2010以降は、動画データをPowerPointファイルに埋め込む機能がありますが、念のため動画データ単体もお持ちください。

音声が含まれている場合、その出力有無もお知らせください。

4. 発表は、演台上のマウス又はキーボードを使用してご自身で操作をお願いいたします。演台上のモニターはスクリーンと同じスライドが表示されており、発表者ツールは使用できません。

〈パソコン持ち込みの場合〉

1. 講演会場のプロジェクター出力は全て標準 4:3 の XGA (1024 × 768) に統一してありますので、作成データのデザインも同サイズに合わせてからレイアウトを確認してください。ワイド 16:9 で作成されますとスクリーンへの出力は小さくなります。
2. PC 受付にて試写終了後、発表の 20 分前迄に会場左手前方の PC オペレーションデスクへお持ちください。発表終了後、パソコンの返却も同デスクにて行います。
3. PC 受付および講演会場では D-sub15 ピンのケーブルで出力いたします。
Mac や一部のノート PC では本体に D-sub ポートが装備されていないため、VGA アダプターを必ずお持ちください（メーカー純正品を推奨いたします）。
HDMI や DVI での接続及び出力はできません。



4. 講演会場では電源を用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。省エネルギー設定、スクリーンセーバー等はあらかじめ解除をお願いいたします。PC 受付にてこれらの設定確認をさせていただき事もございます。
 5. 発表は、演台上のマウス又はキーパッドを使用してご自身で操作をお願いいたします。演台上のモニターはスクリーンと同じスライドが表示されており、発表者ツールは使用できません。尚、ご自身の PC は演台上ではなく、オペレーターデスクに設置いたします。
- 2) 色覚特性への配慮

スライド作成に際しては色の組み合わせの注意をお願いします。詳細は「色覚の多様性と色覚バリアフリーなプレゼンテーション」（岡部正隆、伊藤啓）などを参照してください。

岡部らによれば、

『文字色と背景色の選定について』

図形や文字の色と背景色を選ぶ際には、色相だけを変えるのではなく、明度を大きく違えるとよい。明るいバックに暗い文字か、暗いバックに明るい文字にする。明度の似通った赤と緑などを同時に使用すると区別がつかない。長波長の光を認識できない 1 型 2 色覚の人は、暗い背景色における「濃い赤」の文字が全く読めないことがあるので、暗い背景に赤い文字は避ける。また色情報の乗っている面積が小さいと、背景色との違いを区別しにくくなり、図形そのものが視認できなくなることがある。

『書体（フォント）の選定について』

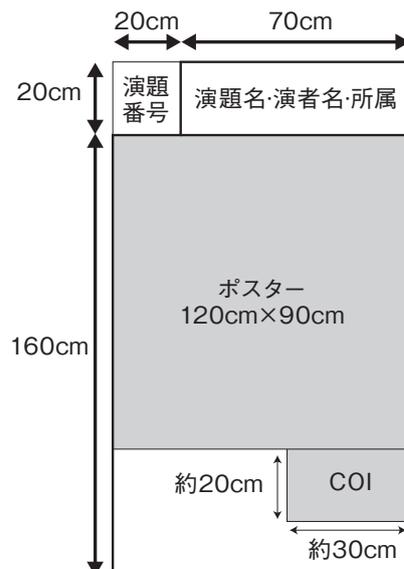
線が細い明朝体や Times では色面積が小さいため、文字色を見分けるのが困難である。色分けをしたい文章では、線が太いゴシック体や、Arial、Helvetica のボールド書体を使うとよい。

※本学術集会では Helvetica の書体（フォント）は使用できません。

7. ポスター発表について

1) ポスター掲示について

- ①ポスター掲示用のパネルサイズは、幅 90cm×高さ 180cm です。
- ②パネル上部左に演題番号（幅 20cm×高さ 20cm）は学術集会事務局で準備します。右側の演題名・演者名・所属（幅 70cm×高さ 20cm）は各自でご用意ください。
- ③見やすさを考えると、発表内容は幅 90cm×高さ 120cmのポスターに収めることが望ましいです。
- ④ポスター右下に、A4 程度の大きさで利益相反状態の開示をお願いします。



2) 掲示・発表スケジュール

以下のスケジュールで行います。

| | |
|----------|-------------------------------|
| ポスター貼付 | 6月29日(金) 9:00～10:00 |
| ポスター閲覧 | 6月29日(金) 10:00～6月30日(土) 18:00 |
| ポスター発表* | 6月30日(土) 18:00～19:00 |
| ポスター撤去** | 7月1日(日) 10:00まで |

*ポスター発表では、座長の進行による発表はおこないません。セッションの時間には、発表者はご自身のポスター前で待機し、参加者と自由に討論をお願いします。

**撤去時間を過ぎても撤去されなかったポスターは、学術集会事務局にて処分いたしますのであらかじめご了承ください。

8. 倫理面とプライバシーへの配慮

発表に際しては、世界医師会「ヘルシンキ宣言」（2008年10月修正）、ならびに国内関連法規、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」や「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する指針」等の各種指針・規定、また認定遺伝カウンセラー等の専門職の倫理綱領を遵守してください。十分なインフォームド・コンセントを得て、プライバシーに関する守秘義務を遵守し、匿名性の保持に十分な配慮をしてください。

なお、症例報告の発表においては、発表の同意を得た、あるいはプライバシーを配慮している旨の提示をお願いいたします。

9. 発表演題に関する利益相反（conflict of interest: COI）状態の開示について

発表時には全ての発表者（シンポジウム・教育講演・一般演題全てを含む）に利益相反の開示が義務付けられます。第42回日本遺伝カウンセリング学会学術集会ホームページ（<http://www2.convention.co.jp/jsgc2018/endai/>）より発表用の PowerPoint スライドをダウンロードしてお使いください。スライドは最初に挿入ください。また、ポスターは、最後に開示していただくようにお願いします。

第42回日本遺伝カウンセリング学会
学術集会

利益相反状態の開示

筆頭演者氏名: ○○○○

所属: □□□□□

開示すべき利益相反状態はありません。

第42回日本遺伝カウンセリング学会
学術集会

利益相反状態の開示

筆頭演者氏名: ○○○○

所属: □□□□□

開示すべき利益相反状態として、

役職・顧問職: AB 製薬株式会社

株式保有: CD 薬品株式会社

特許使用料: なし

研究費受託: EF 医薬株式会社

講演料: GH メディカル株式会社

原稿料: なし

私は講演の中で、開示すべき利益相反関係にある
AB 製薬株式会社の医薬品 △ について発表しました。

10. 司会・座長の方へ

司会及び一般口演座長の方へ

担当セッション開始時刻の10分前までに会場内前方右手の次司会・座長席にご着席ください。

司会・座長紹介のスライドは設置しませんので、プログラムに応じて対応をお願いします。

また、時間厳守の進行にご協力をお願いします。

11. 奨励賞について

本学術集会では、奨励賞候補演題の口頭発表を行っていただき、奨励賞を選出します。

- 1) 資格: 筆頭演者が演題募集時に35歳以下
- 2) 選考: 評議員の投票により、奨励賞を選出します。
- 3) 発表: 6月30日(土)の懇親会で発表および表彰します。

12. 撮影・録音について

カメラ、ビデオ、スマートフォン、携帯電話等による発表内容の撮影、録音、録画は固く禁じます。

13. プログラム・抄録集 (学会誌第39巻2号)

日本遺伝カウンセリング学会会員の方は、この冊子を当日ご持参ください。

14. ランチョンセミナーについて

ランチョンセミナーでは、江陽グランドホテル5階ホワイエにて整理券の発行をいたします(おひとりさま1日1枚)。参加証をご提示の上、お受け取りください。なお、整理券の有効時間はセッション開始10分後までとさせていただきます。有効時間内に各会場前でお弁当をお受け取りください。

■整理券発券日時

6月29日(金) ランチョンセミナー1 9:00~11:20

6月30日(土) ランチョンセミナー2 8:30~11:10

7月1日(日) ランチョンセミナー3 8:30~11:00

※発券予定枚数に達し次第、終了とさせていただきます。

15. 託児所について

第42回学術集会の会期中、会場内に臨時無料託児室を設けます（6月28日(木)は除く）。
本学術集会ホームページからの事前申込制です。
※定員に達し次第締め切ります。

お問い合わせ先

第42回日本遺伝カウンセリング学会学術集会 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社 東北支社
〒980-0824 仙台市青葉区支倉町4-34 丸金ビル6階
TEL：022-722-1311 FAX：022-722-1178
E-mail：jsgc2018@convention.co.jp